

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリュース)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P6 今月もさまざまなセミナーをご用意して皆さまをお待ちしています



あけましておめでとうございます。本年もコモンズ投信をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、2016年は5月の伊勢志摩サミット、7月の参議院選挙など政治的な議題で、経済の政治色が強まる可能性が高くなりそうです。株式市場が上がることに越したことがないという考えもありますが、ここで民間力の自律性の意識を高めないと、官制相場から永遠に解かれなくなるという心配もあります。政治は次の選挙しか見えません。長期投資家の時間軸より遥かに短い目線です。

2015年がコーポレート・ガバナンス元年だとすれば、2016年は、そのガバナンスを政府から指導された受動的なルール(規則)ではなく、持続的な価値創造のために企業が自ら能動的に実践するプリンシパル(原則)という側面で「対話力」を高める実践の年だと期待しています。

長期投資家に関心を持つ対話とは、足元の業績の説明会を四半期や年度ごとに繰り返すことではありません。これから2020年以降の持続的な価値創造を支える企業文化や理念と共に、企業の収益力、競争力、経営力、そして、対話力という4つの力の「見える化」です。このような対話の実践には、コモンズ30ファンドに投資して下さる「お仲間」の存在は不可欠です。

渋澤と伊井の「今月の想い」

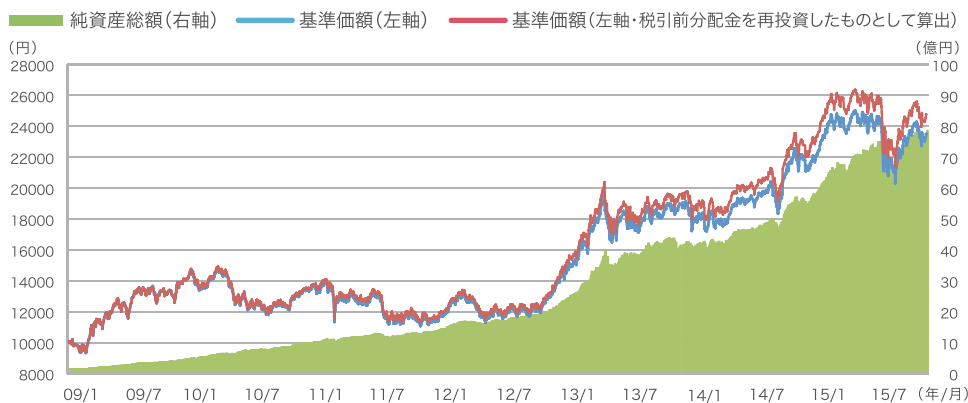
一般個人の皆さまがコモンズに託された大事な資金が、どのような企業へ投資されているか。また、企業に、自分たちがどのような投資家に持続的な価値創造を託されているのか。このような「見える化」に努めることをコモンズは最重視しています。企業と投資家の関係は対立ではなく、Win-Winであることを常に確認し続けることがコモンズ流の対話です。

2009年の会社設立来、多くの企業がコモンズ流の対話にご協力をいただいております。本当にありがとうございます。ただ、コモンズ30ファンドの投資先では圧倒的なマイノリティでありながらも、「個人投資家(向けのIR)はやっていない」、あるいは、私から対話の協力をお願いするメールも返せない、素っ気ない対応の企業も存在しています。民間力の最大化の義務に自ら放棄していることに、彼らは気づいていないのです。2016年は、コモンズらしさに忠実に、そんな言い訳が通じない世の中になるよう努めます。



コモンズ投信株式会社
取締役会長
渋澤 健

■ 基準価額の推移



■ ファンドのデータ

(2015年12月30日付)

基準価額	23,361円
純資産総額	7,815百万円
口座数(直販)	4,184人(+71)
うち積立	3,418人(+69)

()内は前月比

■ 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

(2015年12月30日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
▲1.89%	12.70%	▲3.27%	8.77%	79.36%	146.27%

■ 分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)
120円	130円	0円	200円	200円	220円

■ 運用状況

◎12月のファンド月間リターンとその要因

12月のファンド月間リターンは1.89%の下落となりました。銘柄別の月間リターン下位5銘柄は、「資生堂(▲14.14%)」、「日揮(▲10.95%)」、「東京エレクトロン(▲10.69%)」、「楽天(▲9.60%)」、「丸紅(▲8.34%)」となりました。一方、上位5銘柄は「ベネッセホールディングス(+11.86%)」、「ヤマトホールディングス(+9.43%)」、「日東電工(+7.43%)」、「ダイキン工業(+2.90%)」、「堀場製作所(+2.40%)」となりました。あくまでご参考ですが、同月のTOPIXは2.09%の下落となり、当ファンドはTOPIXを0.20%上回りました。

◎新規買付及び全売却決定銘柄、月末の組入銘柄数

12月に決定された新規買付銘柄及び全売却銘柄はありません。したがって12月末の組入銘柄数は前月と同様に30銘柄となりました。

◎12月末のポートフォリオの構成比(株式組入比率)

12月末の株式組入比率は95.5%となり、残りの4.5%程度は現金などを保有しています。月を通して株式組入比率は95%程度を維持しました。

◎12月末の組入上位10銘柄と投資行動

12月末の組入上位10銘柄は、「ダイキン工業」、「カカクコム」、「シスメックス」、「リンナイ」、「ディスコ」、「SMC」、「味の素」、「日東電工」、「旭化成」、「堀場製作所」です。主な投資行動としては、各銘柄の組入比率を「投資委員会」にて承認された運用計画に基づく範囲(2.5~3.5%)に維持するため、「楽天」や「三菱商事」などを買い増し、「カカクコム」などを一部売却しました。

◎運用・調査体制について

是非、7ページ目をご確認下さい。

●組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります

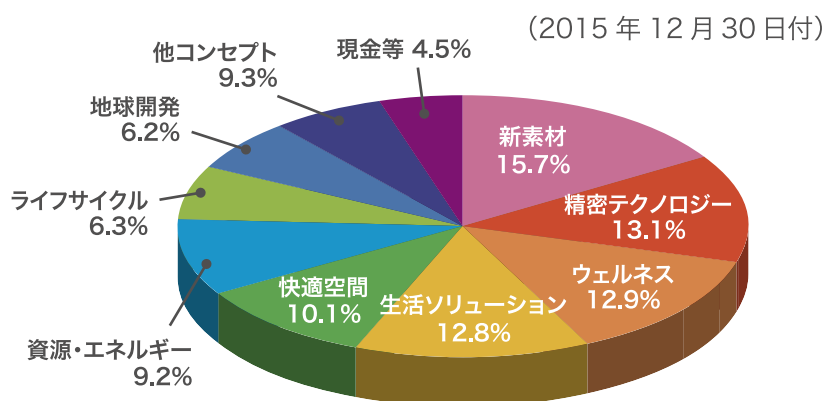
運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	95.5%	0.0%
現金等	4.5%	0.0%
構成銘柄	30社	±0社

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比



※未来コンセプトは全10種類。詳細は7ページ参照

組入上位10銘柄

(2015年12月30日付)

銘柄名 [コード]	未来コンセプト	概要
ダイキン工業 [6367]	快適空間	世界に誇る日本の省エネ技術、強い販売力、優れた商品力が競争力の源泉であり、アフターケアとメンテナンスを絡めた総合力も抜群です。
カカコム [2371]	生活ソリューション	価格.com(家電比較サイト)、食べログ(レストラン口コミサイト)など、利用者3,000万人以上のサイトを複数運営しています。今後も、インターネットユーザーの利便性を最重視し、旅行、不動産、映画など、新規領域での事業開発が期待されます。
シスメックス [6869]	ウェルネス	血液検査機器では、国内第1位、世界第9位、特に血球計数分野では世界No.1の実力を誇ります。更に、赤血球分析から、免疫、DNAへ、大学、研究所、病院を顧客に急発展し、サステナブル企業として成長を続けています。
リンナイ [5947]	快適空間	給湯、暖房のトップメーカーです。製品デザインの刷新、製販一体の全員経営、経営の見える化などの経営革新の成果が現れています。創業期より海外展開を行っており、韓国、インドネシア、ブラジル、オーストラリアなどでも強いブランドを築いています。
ディスコ [6146]	精密テクノロジー	半導体やLEDの製造に欠かせないグラインダーやダイサーなどを製造しています。「誰が正しいかではなく、何が正しいか」など、ディスコバリューで自社の経営体制も磨き続けています。
SMC [6273]	精密テクノロジー	工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップです。フェスト(独)との世界2強で、新興国メーカーを寄せ付けません。自動車、電機、機械向けから、医療および食品関連でも成長しています。
味の素 [2802]	ウェルネス	日本の昆布だしから抽出した「うま味」を発見、世界の食文化に合わせた、調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築、ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追いかけています。
日東電工 [6988]	新素材	成長が期待される環境や医療向けなどに事業領域を柔軟に変化させながら、固有の技術をベースに、シートやフィルムに付加価値を加えた製品で成長しています。それぞれの地域ごとに品質や価格を調整し、シェアの獲得を目指しています。
旭化成 [3407]	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業構成の転換により、収益性の向上を目指しています。先進的な開発に取り組む文化を持っており、人工腎臓やリチウム二次電池用セパレーターなどは世界トップクラスです。
堀場製作所 [6856]	精密テクノロジー	創業者経営哲学「おもしろおかしく」を継承し、国際展開、自動車用から科学(研究)用、半導体用、現在の医療用まで、時代に応じて事業分野を拡大中です。ニッチ市場で高いシェアを誇り、事業分散と地域分散を組み合わせたマトリックス経営をしています。買収・提携も巧みです。

■ 新規組入投資先

なし

■ 今月のピックアップ!

「三菱商事」の社長交代が昨年12月中旬に発表されました。今年6月の株主総会後に、垣内威彦(かきうちたけひこ)生活産業グループCEOが代表取締役社長に就任する予定です。同社の小林健社長は代表権のない取締役となります。垣内氏は、小林社長と同様に営業出身。入社は飼料畜産部で、生活産業グループ中心に歩んできました。生活産業グループにおいて、繊維や食品といった従来の業種別の縦割り組織に、原料調達や製造、流通、小売といった機能別の横割りを加えることで、組織内の壁を取り払い、重複した分野の撤退につなげるなど効率重視の考え方を徹底させました。同社では、社長の素養として、「ステークホルダーときちんとコミュニケーションがとれる人」、「決断できる人」という点が重視されます。小林社長は、資源では「原料炭」、「LNG」、「銅」といった強みのある分野への開発を中長期的な視点で手がける一方、非資源では食料のバリューチェーンを中心に利益を大きく拡大させました。垣内氏からの中期的な経営指針は、5月前後にも発表されると思われます。「垣内カラー」に注目したいと思います。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

■ 企業との対話

寄付の理解を深めるため官民共同で12月を寄付月間とした新しいムーブメントは、連日メディアにも取り上げられ、注目されました。コモンズ投信も賛同パートナー、推進委員を務め、12/5には、公式認定企画コモンズ「ソーシャル・アクション」白熱教室を、東京・文京学院大学にて開催いたしました。

投資先企業より5名(味の素、エーザイ、セブン&アイHD、ベネッセHD、ユニ・チャーム)、社会起業家フォーラムOBOGより12名、熱き志をもったスピーカーが集結!そこにイベント学生スタッフも含めて100名を越える参加者があり、6つの社会課題(アフリカのこどもたち、ダイバーシティ、脱少子化、日本のこどもたち、超高齢化とからだ、ITで世界を救う)に別れた白熱教室を展開することが出来ました。参加者のみなさまの満足度は非常に高く、クロージングに提出いただいた宣言には、それぞれの「より良い明日」に向かう決意が込められていました。「消費・行動する際には本質を考えて動きます。それは価格ではなく、価値をみることだと認識しました。30代 男性」「社会的な課題に対する企業の姿勢や取組内容を消費や投資の際の判断基準のひとつとしようと思います。40代 女性」中には中学生の参加も!「まだわからないことがたくさんありますが、まずは知ることからはじめていきたいと思います。14歳 女性」。企業の登壇者の方々からも「参加してよかった」とのお声を多く頂戴しています。「皆さんとの交流を通して、私自身も会社の新しい面を見て、会社で働くことの誇りや面白さを実感した次第です。そして、社会の期待や想いに応える活動を、皆様と一緒にもっとやっていきたいと思いました。」(エーザイ IR部 林さま)「時間割も最適で、とにかく様々な参加者の方々との対話が楽しかったです!皆様から頂いたパワーを糧に、さらに社会課題に向き合い、社会のために尽くしてまいりたいと思いました。」(ユニ・チャーム 広報 鍵谷さま)



当日の様子をブログやFBのアルバムにてご紹介させていただいております。是非ご覧ください。

http://park.common30.jp/2015/12/blog-post_10.html

<https://www.facebook.com/media/set/?set=a.1013357865352886.1073741856.188704644484883&type=3>

そして2016年も投資先企業、社会起業家、そしてコモンズのお仲間の皆様との対話の場であるイベントを企画して参ります。第一弾は『コモンズ30塾「企業との対話」ワークショップ ～統合レポートを読み解く with 三菱商事』

(2/22(月)19:00~21:00 @東京・丸の内開催)。1月中旬より参加募集開始予定です。どうぞご期待ください!

マーケティング部 馬越 裕子

こどもトラスト

【「寄付の教室」～誰かのために行動を起こしたいという気持ち～】

12月12日(土)午前中、いつもの素敵な会場の学童保育ウィズダムアカデミー田園調布・自由ヶ丘校に、5歳の男の子から小学校5年生の女の子までの10人とその保護者の方々が集まりました。今回のこどもトラストセミナーのテーマは「寄付」。



寄付のしくみSEEDCap (<http://www.common30.jp/fund30/seed.php>) をもつコモンズ投信は、「寄付」もより良い明日をつくり出す「未来への投資」だと考えているので、寄付月間の公式認定企画としてこどもたち向けの「寄付の教室」も開催いたしました。

3つの社会課題に取り組む団体のうち、自分だったら寄付先としてどこを選んで、それはなぜか?更に、もっと多くの人に協力してもらうためのメッセージを考えました。そして、こどもトラストセミナー恒例の発表も保護者の方たちに向けて行いました。

詳しくはコモンズ広場とコモンズのFBのアルバムを是非ご覧ください。

マーケティング部 馬越 裕子

http://park.common30.jp/2015/12/blog-post_15.html

お客さまの声

セミナー参加者からコモンズへいただいたメッセージを紹介します

参加セミナー：こどもトラストセミナー「寄付の教室」



初めて会う子どもたちと「自分はどう考えるのか?」を話し合えるのは、とても貴重な経験だと思いました。

参加セミナー：コモンズ投信 ファンド説明会



ぜひ子どもたちに聞かせて将来に備える知識を得て欲しいと思った。

ストック+フロー=資産が増える(ちいさな資金が着実に増加する)というのがわかりました。また、日本企業が海外で成功している企業の具体的な例がわかりやすかったです。



コールセンターより



2016年1月よりジュニアNISAの受付が開始となりました(ジュニアNISA口座での買付開始は2016年4月です)。コモンズ投信にて未成年口座(こどもトラスト)をお持ちのお客様が、ジュニアNISAのお取引をご希望になる場合、別途、ジュニアNISAの口座開設手続きが必要となります。昨年(2015年)末現在、未成年口座をお持ちのお客様には、1月内に郵送にてあらためてご案内をお送りする予定ですが、お急ぎのお客様やご質問、口座開設のご相談などございましたら、コールセンターまでお気軽にお問合せください。コールセンター 03-3221-8730(平日9時~17時)

メディアに登場!

日付	掲載メディア	ニュース
12月2日	日経電子版	【国内株式概況】「株、2万円達成もなお先高感」で糸島がコメントしました
12月4日	朝日新聞デジタル	【ビル・ゲイツと語る、日本×未来】「渋澤健氏『新しい寄付の形を』お金は水、人が色づけ」
12月8日	日本経済出版社	「投資信託選び完全ガイド2016年版」でコモンズ30ファンドとザ・2020ビジョンが紹介されました
12月9日	日経新聞20面	「M&I 電子版セレクション」【蘭APGの年金運用「企業を長期的評価、手本に」】で渋澤のコラムが紹介されました
12月10日	日経新聞19面	「訪日客関連株が大幅安」で糸島がコメントしました
12月12日	日経新聞16面	スクランブル 「円安=株高、崩れる定石」で糸島がコメントしました
12月17日	BSジャパン	「モーニングプラス」に糸島が出演しました
12月24日	日経電子版	「年末あのマリーは生きるか 上昇に期待残すもしすぎは禁物」で糸島がコメントしました
12月26日	日経新聞18面	スクランブル「トップ銘柄、受難の時」で糸島がコメントしました
12月28日	日経CNBC	「日経ヴェリタストーク」に渋澤がレギュラーコメンテーターとして出演しました

セミナーでコモンズを体験しませんか!?

セミナー名		日付	時間	場所
30才からの“はじめてのコモンズ” (お子様連れ可)		1月26日(火)	13:30~15:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
60才からの“はじめてのコモンズ”		1月29日(金)	13:30~15:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
		2月26日(金)		
ジュニアNISA 徹底活用! パパとママのためのこどもトラストセミナー	(お子様連れ可)	1月27日(水)	13:30~15:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	(お子様連れ可)	2月18日(木)	13:30~15:00	
コモンズ投信 ファンド説明会		1月13日(水)	19:00~21:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
		2月6日(土)	14:00~16:00	
		2月10日(水)	19:00~21:00	
くつろぎ BAR		1月20日(水)	18:00~20:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
		2月17日(水)		
コモンズまなび塾 はじめて学ぶ投資信託	DAY1 「投資信託とは」	2月17日(水)	13:30~15:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	DAY2 「自分に合った投資信託とは?」	2月24日(水)		
	DAY3 「投資信託を選んでみよう」	3月9日(水)		
【満員御礼】こどもトラストセミナー with ダイキン工業 「目指せ!空気博士」		1月17日(日)	14:00~16:00	ダイキンソリューションプラザ フー八東京(東京都新宿区)
「ザ・2020ビジョン」 "2周年記念" 四半期報告セミナー	福岡	1月15日(金)	19:00~20:45	アクロス福岡(福岡県福岡市)
	東京	1月16日(土)	13:00~14:45	TKPガーデンシティ竹橋(東京都千代田区)
	東京・受益者限定	1月16日(土)	17:00~18:30	TKPガーデンシティ竹橋(東京都千代田区)
	大阪	1月22日(金)	19:00~20:45	大阪総合生涯学習センター(大阪府大阪市)
	大阪・受益者限定	1月23日(土)	17:00~18:30	AP 大阪梅田茶屋町(大阪府大阪市)
	名古屋	1月24日(日)	10:00~11:30	名駅オフィスパーク名駅 プレミアホール(愛知県名古屋市)
「ザ・2020ビジョン」 "2周年記念" 「懇談会」	東京	1月16日(土)	19:00~20:30	TKPガーデンシティ竹橋(東京都千代田区)
	大阪	1月23日(土)	19:00~20:00	AP 大阪梅田茶屋町(大阪府大阪市)
	名古屋	1月24日(日)	11:30~12:30	名駅オフィスパーク名駅 プレミアホール(愛知県名古屋市)

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時~午後5時受付)

お知らせ"大好評"毎年恒例【贈る喜びキャンペーン】実施中!

ご紹介いただいたご家族・ご友人様がキャンペーン期間中に当社に新規に口座を開設し、

「つみたてプラン」申込みいただきますと、(ご紹介いただいた方に)当社のファンド3000円分をプレゼントいたします。

対象期間は2015年12月11日(金)~2016年1月末日です。

ぜひこの機会に、ご家族・ご友人にお声がけいただけましたら幸いです!

運用体制と役割

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10～20%の現金比率の決定
渋谷 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%～4%) ・10%以下の現金比率の決定
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
鎌田 聡	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

投資銘柄の選定プロセス



未来コンセプトについて

当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
資源・エネルギー	新素材	精密テクノロジー	ウェルネス	生活ソリューション
社会インフラ	未来移動体	快適空間	地球開発	ライフサイクル

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)	■ウェブサイト
	03-3221-8730	http://www.common30.jp/
<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>		<p>金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2061号 加入協会 一般社団法人投資信託協会 コモンズ投信株式会社 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階</p>

<p>■R&Iファンド大賞について 「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業者ではなく、金融商品取引業者等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業者以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託/総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。</p> <p>■R&Iファンド大賞2015の概要について 「投資信託」および「投資信託/総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内公募追加型株式投信、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内公募追加型株式投信、「NISA」はNISA(少額投資非課税制度)向けに利用される国内公募追加型株式投信、「確定給付年金」は「R&I ユニバーサスタータサービス」に登録されているファンドを対象としており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」、「確定給付年金」では2013、2014、2015年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2015年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定日から3年以上かつ償還予定日まで1年以上の期間を有し、「投資信託」及び「NISA」では残高が30億円以上かつカテゴリー内で上位50%以上、「確定拠出年金」では残高が10億円以上かつカテゴリー内で上位75%以上、「NISA」では2015年3月末における過去3年間の月次収益率の標準偏差(年率)が30%以下の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価に「インフレーション・レシオ」を採用している。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託/総合部門」では、2015年3月末において残高30億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間における「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。詳細はR&Iのウェブサイト(http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/tr/fund_award/)をご覧ください。</p>
